



# みどり野

潟上市立出戸小学校  
校報 No. 16  
令和5年2月15日  
文責：湊

校訓 「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」  
教育目標 「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」  
目指す子どもの姿 **進んで学ぶ子ども** **たくましい子ども** **心豊かな子ども**

\*\*\*\*\*

## 学校運営協議会で1年間のふり返りをしました

2月8日(水)、今年度最後の学校運営協議会を開き、委員の皆様から各学年の授業の様子を参観いただきました。

その後、当日の子どもの様子にもふれながら、今年度の学校教育活動と目指す子どもの姿についての成果と課題、ご提案、

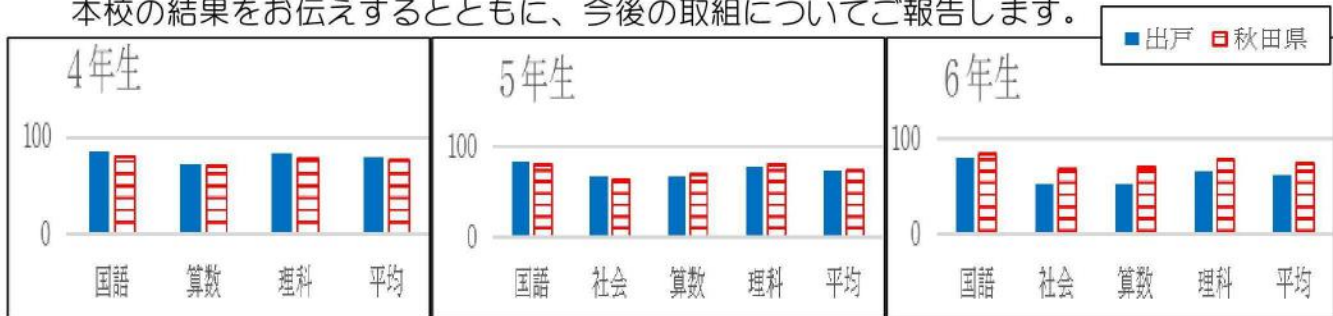
感想をいただきました。評価等は次のとおりです。次年度以降の取組に生かしていきます。



目指す子どもの姿	評価	主なご意見等
1 進んで学ぶ子どもの育成	B	・学力向上のために理解できる授業を行い、粘り強く考える力を身に付けさせる学習指導を進めてほしい。スモールステップで伸びを実感できるのはいい。理数系を中心に、ICTの活用など新しい授業を積極的に進めてほしい。
2 たくましい子どもの育成	B	・「あきらめずにやりたい」は大事。目標をもって努力し反省し次にどうするかが大事。目標をもたせ、粘り強く努力させてほしい。思春期の心の面にも配慮しつつ、自分に自信がもてるよう今後も全職員での声掛けをお願いしたい。
3 心豊かな子どもの育成	B	・学校に相談しやすい環境をつくること、先生方の配慮ある活動により、友人関係も良好になり、いじめの防止にもつながる。絵本がよい。言葉遣いに力をおいていると感じる、継続してほしい。大人の世界でもいじめはある。重大にならないように早期発見し対処してほしい。あいさつのできる子に。

## 秋田県学習状況調査(R4.12月実施)の結果 ～努力していますが、まだまだ…～

本校の結果をお伝えするとともに、今後の取組についてご報告します。



学年によって、県との平均点の差が異なります。特に社会、算数の教科に課題が見られます。そこで、誤答の傾向を分析し、一人一人の考え方に寄り添うことができる授業改善を進めます。年度の終わりまでに補充的な学習も行い、学び直しができるようにします。

また、意欲等調査では学年ごとに特徴があり、実態に応じた指導を継続いたします。

## 保護者アンケートの集計結果のお知らせ ～ご協力ありがとうございました～

NO	質 問 (とても…4点 やや…3点 あまり…2点 全く…1点)	回収率 90.9%	R4平均	R3平均
1	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。		3.2	3.2
2	お子さんは、家庭で自主的に家庭学習をしている。		2.9	2.9
3	お子さんは、体力づくりを心がけている。		3.0	3.0
4	お子さんを交えて、家族で一緒に話す時間をもっている。		3.5	3.6
5	お子さんと、将来の夢や希望について話し合うことがある。		3.1	3.1
6	お子さんは、他者を思いやるやさしい子に育てている。		3.4	3.4
7	お子さんは、家庭できちんとあいさつをしている。		3.4	3.3
8	お子さんは、約束やルールを守っている。		3.0	3.0
9	お子さんは、規則正しい生活習慣を身に付けている。		3.0	3.0
10	学校の教育活動を理解し満足している。		3.2	3.1
11	学校は子どもの学力向上のために工夫した授業をしている。		3.2	3.2
12	学校は授業に話し合い活動を取り入れ、積極的な子どもの育成に努力している。		3.3	3.2
13	学校は将来に向けた生き方や進路選択につながる教育に取り組んでいる。		3.0	3.0
14	学校は子どもの体力向上や健康増進など、丈夫な体の育成に取り組んでいる。		3.3	3.2
15	学校は家庭学習への支援などにより、粘り強い心の育成に取り組んでいる。		3.1	3.1
16	学校はいじめのない学校を目指して取り組んでいる。		3.0	2.9
17	学校は、あいさつや基本的な生活習慣の指導をしている。		3.3	3.3
18	学校は、命を大切にすることの指導に努め、体験活動などを充実させている。		3.1	3.0
19	学校は運動会や学習発表会など、学校行事を工夫して行っている。		3.4	3.4
20	学校は児童会活動を積極的に言い、友達と協力する心の育成に努めている。		3.3	3.2
21	学校は地域の方々と連携して行事や活動に取り組んでいる。		3.3	3.2
22	学校は、避難訓練や防災教育を計画的に行っている。		3.3	3.3
23	学校は、清掃活動や福祉、ボランティア活動の充実を図っている。		3.2	3.2
24	校舎内外の施設設備は、子どもたちの活動の場としてふさわしい。		3.1	3.1
25	学校には連絡や相談をしやすい。		3.1	2.9
26	学校は子どもたちの生活や活動の様子をよく伝えている。		3.0	2.9
27	学校の先生たちは教育に熱心で信頼できる。		3.2	3.0
28	<p>今後、本校で力を入れて取り組んでほしいこと。(上位5つの項目と主なご意見等)</p> <p>[1位] 体験的な活動(66名)…子どもの頃にしかできない体験や何年たっても色あせない記憶などを、色々な体験をして、色々な仕事について学び、将来の目標を見付けられる活動を多くしてもらえたら嬉しい。</p> <p>[2位] 礼儀や言葉づかい(59名)…社会に出てもコミュニケーション力が低い人が多いと思ったので、人間力を身に付ける勉強にも力を入れてほしい。通信ゲーム等で、言葉づかいの悪い子が増えていると思う。</p> <p>[3位] 学力向上(52名)…発表する人が決まっってその子たち中心に授業が進み、消極的な子どもたちの声を聞きたい。体験活動が大事だが、やはり学力は大事だし、向上させてほしい。</p> <p>[3位] いじめ不登校対策(52名)…いじめはどこの学校でも起こること。早めの対応をすることによって子どもの心のケアにつながる。親は学校への信頼に結びつく。ひき続き見守りをお願いしたい。</p> <p>[5位] 国際理解教育、外国語活動(39名)…外国語を話せることで、将来なりたい職業の選択肢が増える。将来的に、外国語にふれることが多い。家庭では外国語教育が難しいから。</p>			

自由記述では、貴重なご意見をいただきました。学校の様子が分からなくて答えづらいとの記述から、各家庭への情報発信、学校と家庭との情報共有が十分でないと感じました。相談しやすい関係づくりに努め、丁寧な情報発信に努めていきたいと思ひます。さらに、学校や教職員への要望もありましたので、検討したいと思ひます。また、教職員への温かい励ましの言葉もたくさんいただきました。元気が出ました。また、頑張ろうと思ひました。今後も、遠慮なくご連絡、ご相談をお願いいたします。